



2018年度 模擬患者 (SP) さん ボランティア募集

模擬患者になりませんか。

患者さんに優しいお医者さんを育てましょう。

学生のコミュニケーション教育にご支援いただき、
模擬患者(SP)ボランティアを募集しております。



日本医科大学では、患者さんを大切にする「愛と研究心を有する質の高い医師と医学者の育成」のために、医学部の学生に診察の際の医療面接(問診)の授業や試験をしています。これらの教育には患者さんの気持ちを十分に伝えることのできる患者さん役(模擬患者)の協力が必要です。

そこで、学生のコミュニケーション教育にご支援いただくことを目的として、模擬患者(SP)ボランティアを募集しております。良い医師を育てるためにご協力をお願いいたします。

募集要項

- 20~69歳の方(2019年1月1日時点)
- 模擬患者(SP)の意義を理解し、日本医科大学の学生の教育にご協力いただける方
- 連絡のためのメールが使える方(携帯可、パソコンからのメールが受け取れること)
- SP養成講座(1月開講)を受講できる方(受講料無料)

応募〆切:2019年1月15日(火)

詳しくはパンフレットの内容をご確認ください。

日本医科大学 医学教育センター

模擬患者（Simulated Patient）ボランティア募集のご案内

日本医科大学では、患者さんを大切にする「愛と研究心を有する質の高い医師と医学者の育成」のために、医学部の学生に診察の際の医療面接(問診)の授業や試験をしています。これらの教育には、患者さんの気持ちを十分に伝えることのできる患者さん役（模擬患者）が必要です。

そこで、学生のコミュニケーション教育にご支援いただくことを目的として、模擬患者（SP）ボランティアを募集しております。良い医師を育てるためにご協力をお願いいたします。

1. 模擬患者とは

- 模擬患者とは、医学部・医科大学の授業などの時に、学生が患者さんとのコミュニケーション等を実践的に学ぶ際に相手となる「患者さんの役」です。医師（学生）が患者さんに話を聞く場面で、症状を話したり、質問に答えたりします。模擬患者は、英語での表現「Simulated Patient」あるいは「Standardized Patient」の略語から通称 SP（エスピー）と呼ばれます。

～模擬患者の役割～

- ①**演じる**…模擬患者には、病気の症状や患者さんの背景、気持ちなどの設定やせりふが書かれた模擬患者用の台本(シナリオ)をもとに「患者さん」を演じます。
- ②**コメントする(フィードバック)**…患者さんの役を演じながら、医師（学生）の態度や言葉遣いを観察し、どのような点が良かったか、どのような点を改善したらもっと良いコミュニケーションが取れるかということを率直に伝えてもらう役目もあります。これらの一連の行為をフィードバックといいます。



↑ 模擬患者用の台本をもとに「患者さん」を演じます。
この場合はお腹が痛い設定です。

↑ 演じた後に、学生の態度や言葉遣いなど、良かった点についてコメントする役目もあります

2. SP 養成講座のご案内

模擬患者ボランティアとしてご活躍いただくためには、SP 養成講座の受講が必要になります。全7回の講座で、SPの目的・役割、医学教育やコミュニケーションについて楽しみながら学び、体験していきます。受講料は無料です。

まずは「模擬患者」とはどんなものかを知っていただくために、1月10日(木)説明&見学会を開催しますので、ぜひ足を運んでいただければ幸いです。

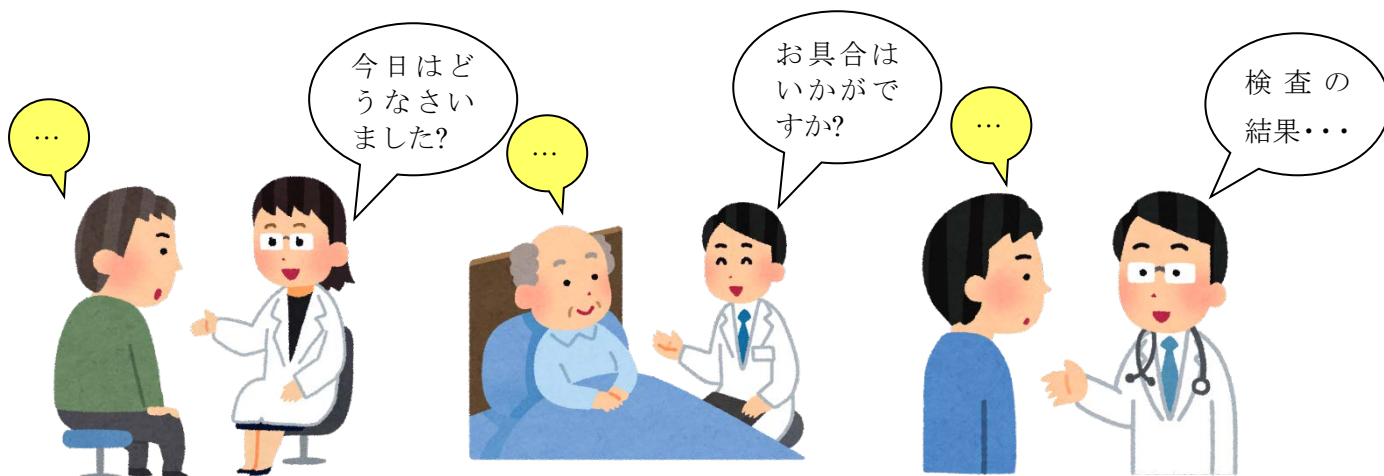
ご都合が合わない方でも、興味を持った方はぜひお問い合わせください。

3. 模擬患者の経験者の「声」

- 医学の勉強の一端を知ったことは、私にとっても貴重な体験でした。SPとの面接を経験した若い医師たちが育っていけば、医師と患者とのコミュニケーションも今よりずっとスムーズになるでしょう。講習でお会いした学生さんたちの今後を応援したいと思います。
- 学長をはじめご指導頂いた先生方の、学生たちを真に信頼される医師に育成する情熱にふれ、私自身も医学生を育てる情熱をさらにかき立てられました。こういう教育をしている日本医科大学SP養成講座に敬意を表したい。
- 楽しい、笑いがある、医学生の役に立てるのがうれしい・自分の成長につながる。
専門医の話が聞ける、アカデミックな雰囲気が楽しい。
- コミュニケーション技法を楽しく学ぶ場です。毎回新しい刺激を受けて充実感いっぱい！
- いろいろな世代、バックグラウンドを持った方と知り合うことができ、世界が広がりました。
言葉の大切さを改めて勉強し、日々の生活にも役立っています。

模擬患者が演じる色々な場面

- 初めて病院に掛かる際の対話の場面
- 入院中の患者さんとのコミュニケーションの場面
- 検査結果などの説明を受ける場面



初診で掛かる場面

医療面接(問診)では、シナリオ(台本)に基づいて医師からの質問に答えます。

入院中の場面

入院中の患者さんの役として、様々な背景を持つ患者を演じます。

説明を受ける場面

医師役(学生)からの説明を聞いた上で、質問することもあります。

2018年度SP養成講座のスケジュール

	月 日	時間	内容
説明 &見学会	1月10日 (木)	13:15~13:30	受付
		13:30~14:00	説明会「模擬患者(SP)とは?」
		14:00~14:40	患者役体験コーナー
		14:40~15:00	【休憩】&質疑応答
		15:00~16:00	面接 ※初めて受講される方には面接があります。
SP 養成講座	1 1月16日 (水)	13:30~14:00	ご挨拶・概要説明
		14:00~14:10	オリエンテーション
		14:10~14:50	【休憩】ビデオ視聴:医療面接& 面接※ ※初めて受講される方には面接があります。
		14:50~16:30	コミュニケーション(Ⅰ) :自己紹介、コミュニケーションとは、フィードバックの基本
		16:30~17:00	ロールプレイ・本日のふりかえり・感想カード
	2 1月24日 (木)	13:30~14:00	これまでの振り返り
		14:00~15:30	コミュニケーション(Ⅱ)医療面接の基本 :初対面の挨拶、患者さんの名前の確認、最後のまとめ他
		15:30~15:40	SPの立場から
		15:40~16:00	【休憩】&SPの基礎知識1 フィードバック
		16:00~16:30	ロールプレイ・本日のふりかえり・感想カード
	16:30~17:00	面接 ※初めて受講される方には面接があります。	
	3 2月6日 (水)	13:30~14:00	これまでの振り返り
		14:00~15:30	診断のために必要な情報(Ⅰ) :医師からの質問(オープンクエスション)、患者さんの答え方他
		15:30~16:00	【休憩】&SPの基礎知識2 読解シート
		16:00~16:30	ロールプレイ・本日のふりかえり・感想カード
	4 2月14日 (木)	13:30~14:00	これまでの振り返り
		14:00~15:30	診断のために必要な情報(Ⅱ) :医師からの質問(クローズドクエスション)、主訴他
		15:30~16:00	【休憩】&SPの基礎知識3 役作りと演技
		16:00~16:30	ロールプレイ・本日のふりかえり・感想カード
	5 2月22日 (金)	13:30~14:00	これまでの振り返り
14:00~15:00		OSCE(客観的臨床能力試験)、PCC OSCEとは	
15:00~15:10		SPの立場から	
15:10~16:10		SPに大切な病気の知識	
16:10~16:30		ロールプレイ・本日のふりかえり・感想カード	
6 3月14日 (木)	13:30~14:00	これまでの振り返り	
	14:00~15:00	診断のために必要な情報(Ⅲ) :医師からの詳しい質問(健康状態や日常生活など)他	
	15:00~16:00	医療面接におけるフィードバック: 相手に役立つフィードバック	
	16:00~16:10	SPの立場から	
16:10~16:30	ロールプレイ・本日のふりかえり・感想カード		
7 3月29日 (金)	13:30~14:00	これまでの振り返り	
	14:00~15:30	学生の実習に向けて総復習	
	15:30~15:45	SPの立場から	
	15:45~16:00	【休憩】&今後の予定(事務連絡)	
	16:00~16:30	総まとめ・感想カード	
	16:30~17:30	終了時面接	

4. 模擬患者（SP）養成講座説明・見学会参加のお申し込み



Step1. お申し込み

医学教育センターのホームページ(<http://www.nms.ac.jp/cme/>)より、
SP 養成講座参加申込書をダウンロードし、ご記入の上、メールでお申し込みください。
メールで申込書を送ることができない方は、FAX でも受け付けます。

Step 2.電話連絡

お申し込みの確認を兼ねて、5 日以内にこちらからお電話いたします。（※年末年始除く）
活動内容、曜日、時間のご希望、条件を満たしているかなどについてご相談させていただきます。

Step 3. SP 養成講座説明会と面接について

1 月 10 日(木)に説明会を実施します。その際、簡単な面接をさせていただきます。説明会にご
出席できない場合は、第 1 回、または第 2 回の SP 養成講座の時に面接をいたします。

Step 4. SP 養成講座（1 月開講）

SP 養成講座(日程・内容は、前ページ参照)に受講登録していただき、全 7 回の講座で、SP の
目的・役割、医学教育やコミュニケーションについて学んでいただきます。受講料は無料です。

Step 5.修了時面接と SP としての登録

全 7 回中 5 回以上出席の方に面接を行い、日本医科大学 SP として登録いたします。
なお、健康状態等の理由により授業や試験への参加をお断りさせていただくことがありますので
予めご了承下さい。

応募資格

- ・20 歳以上 70 歳未満（2019 年 1 月 1 日時点、69 歳までの方）。
- ・模擬患者(SP)の意義を理解し、日本医科大学の学生の教育にご協力いただける方。
- ・模擬患者(SP)の立場で、学生が安心して学べる安全な教育環境づくりにご協力いただける方。
- ・連絡のためのメールが使える方（携帯電話のメール、パソコンのメール、どちらでも可。携帯の
場合は、パソコンからのメールが受け取れること）
- ・学生の授業・実習や SP 養成講座に合わせて時間を調整できる方。
- ・原則として、医療関係者（医師、看護師、薬剤師など）以外の方を募集しています。
これは、一般市民の視点で学生にアドバイスを頂くことを大切に考えているためです。
ただし、医療関係者であっても、主旨をご理解頂いた方にはご協力を頂いております。
- ・演技の経験は問いません。

募集期間

2018 年 12 月 10 日（月）～2019 年 1 月 15 日（火）まで

お問い合わせ

〒113-8602 東京都文京区千駄木 1-1-5
日本医科大学 医学教育センター
担当 井上

TEL: 03-3822-2131 内線 5116

FAX: 03-5814-6914

e-mail: sp@nms.ac.jp

URL: <http://www.nms.ac.jp/cme/>

年 月 日

2018 年度 日本医科大学 SP 養成講座 申込書(新規の方)

下記の太枠内をすべて記入し、メール(sp@nms.ac.jp)または、FAX(03-5814-6914)でお申込み下さい。お申し込み後、5日以内(年末年始除く)に申込内容確認の連絡をします。

フリガナ		性別
お名前		男・女
生年月日	年 月 日(歳)	
ご住所	〒	
電話	(自宅・勤)	
携帯電話		
連絡のつきやすい時間帯* 申し込み後、こちらから電話いたします。連絡の取れる時間帯をお知らせください。 __時 ~ __時		
e-mail		
携帯 mail		
説明・見学会および第1回 SP 養成講座の出欠に○を付けてください。 * 説明・見学会に出席できない場合は、第1回 SP 養成講座に必ずご出席ください。		
1/10(木)	SP養成講座説明・見学会・面接(13:30~16:00)	出席・欠席
1/16(水)	第1回SP養成講座・面接(13:30~17:00)	出席・欠席
ボランティア活動に参加する動機、抱負について		

* いただいた個人情報は、日本医科大学模擬患者(SP)養成講座に使用させていただき、適切に管理します。その他の目的に使用することはありません。

* 本申し込みは、日本医科大学 SP 養成講座の受講や、模擬患者(SP)となって頂くことを確約するものではありませんので、あらかじめご了承ください。

メール sp@nms.ac.jp FAX 03-5814-6914

キリトリ線 (FAXで送信される方はハサミで切り取って送信して下さい。)